

2024年8月7日

令和6年度 第2回応用物理学会北海道支部役員会 議事録

日時: 2024年8月6日(火) 14:30-15:30

場所: zoomによるオンライン会議

参加者(順不同、敬称略):

森田 隆二(支部長)、石川 史太郎(会計監査)、小田 久哉(千歳幹事)、柏本 史郎(庶務幹事)、江上 喜幸(庶務幹事)、山崎 憲慈(庶務幹事)、植村 哲也(支部評議員)、戸田 泰則(支部評議員)、田口 敦清(日本光学会幹事)、石島 歩(会計幹事)、グエン タン ソン(釧路幹事)、前田 貴章(前釧路幹事)、平 智幸(旭川幹事)、佐藤 勉(室蘭幹事)、柳谷 俊一(函館幹事)

以上15名

欠席者(順不同、敬称略):

篁 耕司(人材育成幹事)、盛 鵬(北見幹事)、曲 勇作(会計幹事)

以上3名

事務局: 惣伊田 ゆり

議事録作成者: 江上 喜幸(庶務幹事)

議題:

● 議題1 次年度事業計画および予算案(資料 1-1、1-2)

- 2025年度の北海道支部事業計画について柏本庶務幹事より、および予算案について石島会計幹事より説明があり、承認された。
- ◇ 事業計画 I. 特記事項について、「A) 改変」として学生支援事業の支援金額の上限見直しについて記載。補足事項として、「人材育成・教育活動に資する施策」を付記したことが説明された。森田支部長からの提案により、支援事業対象者の発表奨励賞への応募を推進していることを追記することとなった。また、「B) 継続」として支部学術講演会開催時期の変更について記載。
- ◇ 事業計画 II. 実施事項として4項目を記載した。補足事項として、「支部学術講演におけるジュニアコンテスト」の実施状況にかかる経費の未記入部分について、計画提出までに記入することが説明された。また、活動活発化のアピールとして「支部講演会・研究会実施状況」について、開催件数を付記。「リフレッシュ理科教室」について「継続的に実施するための計画」を付記。「関連する学術・教育イベントの共催・後援など」として北見工業大学で開催されている「おもしろ科学実験」を付記。
- ◇ 事業計画 III. 次年度以降の特記事項については、「なし」とした。

- ◇ 予算案について、山崎庶務幹事より、赤字会計に関する疑義が挙げられたが、森田支部長より、理事会主導で内部留保の削減が勧められており、問題がないことが説明された。

- **議題 2 第 60 回北海道支部学術講演会(釧路市)について(資料 2)**

- 柏本庶務幹事より第 60 回北海道支部学術講演会について説明がされ、承認された。
- ◇ ソン釧路幹事に、スクリーン等の附属設備の設置状況を確認したうえで、必要な備品の借出しに関する見積書の作成が依頼された。
- ◇ Wi-Fi 接続環境について、100 名以上の同時接続時に速度低下が起こることが懸念されるため、その際の対応について検討するよう、ソン釧路幹事に依頼がされた。
- ◇ 前回の釧路開催時に、事前準備として前日に備品を運び込むための部屋を予約していたことが前田前釧路幹事より説明され、これを踏襲して前日(11 月 1 日(金))18 時～22 時に部屋を予約することとなった。

- **議題 3 その他**

- 特になし

報告事項:

- **報告事項 1 応用物理学会・各種基金について(資料 3-1、3-2)**

- 森田支部長より、応用物理学学術・教育奨励基金、および応用物理学会将来基金への募集について報告があった。
- ◇ 学術・境域奨励基金について、令和 6 年 5 月末に箕人材育成幹事より応募がなされ、12 万円の補助申請に対し、12 万円以下の補助が承認された。令和 6 年度第 1 回支部役員会において、今年度の応募はしないとしていたが、今年度使用分の応募が可能であることがわかり、申請を行ったことが説明された。
- ◇ 将来基金について、申請事業があれば森田支部長に報告するよう周知された。

- **報告事項 2 北海道支部各事業の募集業務における手段(フォーム)について(資料 4)**

- 柏本庶務幹事より事業実施にかかる個人情報収集における手段について報告があった。
- ◇ 現状の収集手段における懸念事項について説明がなされ、情報収集フォームを有料サービスに委託することが諮られ、承認された。また、委託するサービスについては今後、森田支部長との相談の上、決定することが報告された。

- **報告事項 3 その他**

- 2026 年の秋季学術講演会について北海道大学(札幌)での開催を 9 月 8 日(火)～11 日(金)で開催することが決定し、準備が進められていることが森田支部長から報告された。

以上